

## とこなめ・未来づくりワークショップ プログラム

### 1. 実施概要

日 時 : 令和8年5月24日(日) 13時30分～15時30分(120分) 予定  
会 場 : ちかつの窯 (<https://chikatsunokama.jp/>)  
テーマ : 「こどもの権利が守られる常滑市ってどんなまち？」  
参加者 : 20名程度 ※4～5名×4～5テーブル(参加者記念品有)  
対 象 : 小学5・6年生～29歳の若者  
募 集 : 4月下旬～5月上旬(広報とこなめ5月号、小中学校経由でのチラシ配布、市公式LINEを通じた情報発信、常滑高校・中部国際空港・商工会議所経由での周知 等)  
事務局 : 1～2名(テーブルファシリ)  
スタッフ: ジャパン総研1名(全体ファシリ) + 3名程度(テーブルファシリ)

### 2. ワークの概要と実施目的(計画への反映イメージ)

#### 【ワーク1】自分たちが特に大切だと思う「こどもの権利」ってなに？

概要: 6つの項目から、「特に大切だと思う権利」「特に守られていないと思う権利」をシール投票し、両者の差を可視化する。(一人最大2枚ずつ)

目的: 参加者が「こどもの権利」について考える機会とする。また、ワーク2の検討材料とする。

#### 【ワーク2】権利を守るために、「やってほしいこと」と「できること」

概要: ワーク1で考えた、「特に大切だと思う権利」「特に守られていないと思う権利」を守るために、「社会にやってほしいこと」「自分たちにできること」を考える。また、それらの検討結果を踏まえて、「こどもの権利」を守るために、どんな常滑市にしたいかを考える。

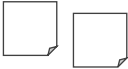
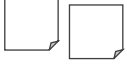

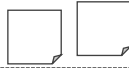
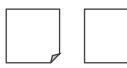


目的: 「社会にやってほしいこと」「自分たちにできること」の意見を市の施策検討の材料とする。  
なお、反映した施策の掲載箇所には、「こどもの声」として出た意見を掲載する。  
また、「どんな常滑市にしたいか」のキーワードを計画の基本理念に活用する。

### 3. プログラム案

タイムライン	内容	
会場準備 12:30～13:00	・ 模造紙、カード、ペン等をテーブルに配置するなど会場設営を行う。	
受付 13:00～13:30	・ 事務局において、出欠確認と席の案内を行う。	
開会 13:30		
開会あいさつ 13:30～13:40	・ 市から開会のあいさつ、開催の趣旨について説明。市長からあいさつ。	
前提知識説明、進め方を共有 13:40～13:50	・ ジャパン総研からこども計画策定とこどもの権利について説明。 ・ ジャパン総研からグループ検討の進め方を共有。	
アイスブレイク 13:50～14:00	10分	<b>自己紹介・アイスブレイク</b> ・ 空気づくりと円滑な進行のため自己紹介や簡単なアイスブレイクを行う。
ワーク1 14:00～14:20	20分 (10分)	<b>自分たちが特に大切だと思う「こどもの権利」ってなに？</b> ●個人ワーク ①6つの項目から「特に大切だと思う権利」、「特に守られていないと思う権利」を選び、その理由を付箋に記入する。(それぞれ最大2つまで) ●グループワーク ①自分が選んだ権利にシールを貼りながら、選んだ理由を共有する。同じ枠内に理由を書いた付箋を貼る。 ※似た意見があれば、ファシリが軽く分類。 ②グループ全体で、「特に大切だと思う権利」「特に守られていないと思う権利」のシールの枚数を見比べ、ざっくばらんに感想を問いかける。 ※ファシリは、「特に大切だと思う権利」より「特に守られていないと思う権利」の投票数が上回っている項目に注目する。
休憩 14:20～14:30	・ ワーク①のキリがたったグループから休憩。	
ワーク2 14:30～15:10	40分 (20分)	<b>権利を守るために、「やってほしいこと」と「できること」</b> ●個人ワーク ①ワーク1で「特に大切だと思う権利」より「特に守られていないと思う権利」の投票数が上回った権利を守るために、社会にしてほしいこと、自分たちができることを付箋に記入する。 ※あまり意見が出なければ、6項目全体のことに広げて考える。 ●グループワーク ①具体的な取組・活動、意識・こころがけに分類しながら、グループ内で意見を共有する。似た意見があれば、軽く分類しながら付箋を貼る。共有する中で、新たに思いついた意見があれば書き足していく。 ②出た意見を分類し、カラーペンで囲いタイトルをつける。 ③こどもの権利を守るために、どんな常滑市にしたいかを、一言にまとめ、模造紙に記入する。
検討結果共有 15:10～15:25	・ 全員立ち上がり、模造紙が見えるようテーブルを囲んで、作成した模造紙の内容を発表する。	
閉会・あいさつ 15:25～15:30	・ 市から総括と閉会のあいさつ	
～ 記念撮影 ～		
アンケート記入		

■ ツールイメージ

[ワーク1] 模造紙イメージ

特に大切だと思う権利		特に守られていないと思う権利	
夢を持てること ● ● 	好きなことを自由に できること	夢を持てること ● ● ● 	好きなことを自由に できること
安心できる場所が あること	怖い思いをしない、 痛いことをされないこと	安心できる場所が あること ● 	怖い思いをしない、 痛いことをされないこと ● ● 
自分で決められること ● ● 	意見を自由に 言えること	自分で決められること	意見を自由に 言えること
その他 	理由を付箋で 貼る	その他 	

シールで投票  
する

理由を付箋で  
貼る

[ワーク2] 模造紙イメージ

